



令和2年10月1日 発行

第 83 号

高岡市中川1-6-8

光慶寺門徒会

☎ 0766-22-3243

FAX 0766-30-4610

## 「猿の救い・猫の救い」

第二十四世住職 嵐 峨 了 導

動物は畜生界と呼ばれる六道のただ中にいるので、運良く次には人間界に生を受けお念佛を味わうことができたときに、極楽往生が定まる。

猿は我が子が幼いころ自分の腹に抱え込み移動し、猫は首の後ろを優しくくわえて移動しますが、このとき小猿は落とされないように必死でしがみつき、子猫は親に負担がかからないよう力をぬき、その身を預けます。

前者は自らが修行し少しでも悟りに近づこうとする教え(自力聖道門)後者が自らの力には限界があり、ほとんどの部分を如来にまかせて生かされるという教え(他力淨土門)の二種に大別されるものを動物の世界から聞き分けることもまた意味があると思います。

さて、これから長い付き合いになるであろう新型コロナで程度の差こそあれ多くの方が悩みその影響は多方面に現れているが、拙寺報恩講の布教にこられる寺西さんも二ヶ月半ステイホームを余儀なくされ、六月上旬での祠堂経法要にお参りされた初日の4名のお顔はずっと忘れないとおられました。

だけど仏教的見地からすると今こそ仏様の説く水平なまなざしが求められていることに気づかねばなりません。例年なら50人以上の参詣

があるお寺なのに、コロナで4人となれば落胆するのが当然なのだが、悪い病が反面教師となり、駆け出し坊主のころわずかな人前でも緊張してだけど丁寧にお話ししていたころを再確認させてもらったのだと思えば腹も立たぬ。

還暦となり、これを機に次の古希を目指して、如来様のみての中にいる私たちの振る舞いはどうあるべきかについて考えてみたいと思います。

### 追伸

かかる社会情勢に鑑みて本年度の在家報恩講を休止いたします  
なお当寺報恩講は10月9日・10日  
例年通り行います

光慶寺ホームページ  
[koukeiji.net](http://koukeiji.net) または  
光慶寺 高岡市 で  
検索してください

## ❖ 報恩講法要のご案内 ❖

親鸞聖人の、そのご苦労を偲んで営まれる最も重要な法要です。  
多数のお参りをお待ちしております。

### 2020(令和2)年度報恩講の日程

法話 寺西良夫師(氷見 明嚴寺住職)

10月 9日(金) 午前10時 お日中

午後 2時 お逮夜兼物故者追悼法要

10月10日(土) 午前10時 お日中兼仏教婦人会講

以上三座お勤めいたします

※両日ともお説教後にお斎があります

### 在家報恩講の休止について

住職が毎年秋に、門徒会員の各家庭を訪れてお参りされる「在家報恩講」について、今年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、見合わせることになりました。何卒ご了承の程宜しくお願い申し上げます。

なお、お参りの際、住職に門徒会年会費(8,000円)を預けていた方は、お寺の報恩講法要の際に持参していただくか、地区の門徒会役員に言づけるなど、ご配慮をお願い致します。

門徒会事務局

### 光慶寺門徒会研修旅行中止のご案内

秋に予定していました「門徒会研修旅行」は、新型コロナウイルスが未だ収束の気配がないため、安全・安心を第一に考え、今年は中止することに致しました。県内で新型コロナウイルスの感染者数が累計で400人を超える事態となり、皆様には今一度感染予防対策の確認をお願します。

御同朋の社会をめざす運動  
(実践運動) スローガン

結ぶ絆から、広がるご縁へ

… 念仏の声を世界に子や孫に …。

## 晴れない雨は無い。明けない夜はない



電話やら、メールやら「どうしとんがけ」ステイホーム中の此頃です。コロナに加えて今年は特に暑さに参っています。高齢者は家に籠っていると体力は落ち外出もままならないようになります。娘とも長いこと会えないし一緒に行こうと思っていた鮎にも行けず、もう新聞には子持ち鮎が出たとあったが、子持鮎は好きでないので今年は断念です。坊守にも良く電話が掛かります。月忌休みです。「又お知らせ下さい」と言っています。友達が(他のお寺の門徒)口をすべらせました。「ごんげはんに月参り休んでもらたらひどい楽やった」早く日常に戻って出掛けたい。婦人会も開きたい、そして楽しいお喋りがしたい報恩講にはお弁当作りをどうしたら良いか今から考えていらっしゃいます。又写経もしたいと言う希望も出ています。本当にあたり前の日常がいかに有り難いか、その日を待ちわびています。

合掌 姫子

## ひとことコラム

新型コロナで葬儀も様変わり。自粛解除となったが、会葬者は焼香して会場を後にする。見栄の象徴だった祭壇はごく小さくなり、会食や引き出物もなし、逆にいえば遺族と親戚はじっくりと最後の別れを他者に惑わされることなく過ごすことができる。

私は以前より小さな葬儀(薄葬)がよいと思っていたが、はからずもコロナによってそうなってきたようだ。葬儀の主役は坊さんでもお参りに来られた方ではなく、御往生された先祖様とそのままわりで死を悼んでいる方たちだから。

※2021(令和3)年2月 仏教青年会主催ボウリング大会に参加される方を募集しております

**“仏婦会員募集中です”** 一人でも多くお寺に集いましょう。

○ 祠堂等の申し込み等は事前に教えていただきましたら有難いです。

### 「和慶」の寄稿について

発刊して、83号を迎えました。これからもご門徒さん相互の繋がりを大切に親しめる会報にしたいと思っております。  
・地域の話題・旅行記・俳句・短歌・随筆等お寄せください。‥光慶寺宛

次回84号の原稿〆切は令和3年5月31日です。

●お墓に関するお悩み・その他、お気軽に相談下さい。

お問い合わせは 電話 0766-22-3243 又は直接、光慶寺までお願い致します。